

令和7年度 第1回部活動地域移行検討委員会
会議録

日時： 令和7年5月29日（木）午後7時～8時20分

場所： 結とぴあ 201・202号室

第1回大野市部活動地域移行検討委員会 次第

と き 令和7年5月29日(木) 19時～
ところ 結とびあ201・202号室

- 1 開 会
- 2 委嘱状交付
- 3 挨拶
- 4 委員自己紹介
- 5 委員長及び副委員長選出
- 6 協議事項
 - (1) 今年度のスケジュールについて
 - (2) 各団体の活動状況について
 - (3) スクールバスの利用について
 - (4) 施設使用料の減免と施設の予約について
 - (5) 学校部活動および新たな地域クラブ活動のあり方等に関する方針について
 - (6) 熱中症対策について
- 7 その他
- 8 閉会挨拶

【出席者】

大野市サッカー協会	明石 和典 (代理：八田 吉弘)
大野市軟式野球連盟	林 順和 (代理：朝日 俊介)
A x i s 大野ジュニアバスケットボールクラブ	野尻 秀郷
上庄T i t a n s	帰山 幸大
ピクルス	大畑 光博
S h i n y C r e w	南部 幸治
大野市卓球協会	高村 光昭
大野ジュニアBC	中山 幹雄 (代理：山上 耕平)
大野市ソフトテニス協会	仲井 太
大野市陸上競技協会	坂本 美智世
大野ジュニア吹奏楽団	村口 正幸
大野市小中学校長会	山田 善信
大野市PTA連合会	葭安 啓貴
大野市スポーツ協会	朝日 正幸

【事務局】

教育総務課 課長	土蔵 郁代
教育総務課 学校教育審議監	山川 龍一
教育総務課 企画主査	富士根 麻裕
教育総務課 総括コーディネーター	勝矢 和弘
教育総務課 主査	辻 綾子
スポーツ推進課 課長	砂子 淳一
スポーツ推進課 主事	末永 大和
地域文化課 課長補佐	表 早苗

【開会】

【教育理念唱和】

【委嘱状交付】

【審議監】委員の任期については、本日から令和8年3月31日までとする。

【教育長挨拶】

【委員自己紹介】

【委員長及び副委員長選出】

【審議監】委員長を朝日委員、副委員長を山田委員に願います。

【委員長挨拶】

【委員長】これまで、生徒達は先生の指導のもと全国の中学校の大会に向けて部活動をしてきた。それが教員の仕事の改革等で、土日の部活動を地域へ移行するということが始まった。

その中、今年のある日の新聞に「全国中学校体育連盟の競技の縮小」と書いてあった。いつかは分からないが、陸上だと男子の400メートルと3,000メートルはなくす、またバレーボールは出場チームを減らす、というような改革をされるようだ。熱中症対策の面もあるように書いてあった。

これは地域移行とはまた別の事だが、皆様の熱意あるご指導のもと、生徒達が楽しく競技に参加できる、練習できる、というような環境を作っていただければ幸いに思う。

【議事】

【委員長】協議事項（1）「今年度のスケジュールについて」、事務局の説明をお願いします。

――〈審議監説明〉――

【委員長】ご質問、ご意見あれば賜りたい。

――〈質問・意見なし〉――

【委員長】協議事項（2）「各団体の活動状況について」について、まず今年度新規に活動を始めた上庄Titansから活動内容等を報告していただき、そのあと継続の団体の方から、課題などがあれば挙手をして報告をしていただきたい。

【上庄Titans】活動概要としては、男子バレー部として週3日、平日の午後6時半過ぎから午後9時頃まで、市内の体育館で6人制バレーボール競技規則に則った指導を行っている。

メンバーは、陽明中学校の3年生1名と、陽明中学校の1年生2名、開成中学校の1年生5名の計8名。ほとんど小学校から進学したばかりの中学生を預かって練習を行っている。中学校体育連盟への登録も終わり、全国中学校体育大会を目指すという形で、6月から大会に参加する予定である。

部活と違い、1人あたり月4,000円の会費を集めながら活動している。中学校でバレー部がなくなったところからボールをもらったり、よそのチームのものもらったり、小学校の上庄キッズバレーボール少年団の余っている備品などを借りたりしながらやっている。

活動を始めたばかりなので、元々知り合いだった子ども達と大野市在住で美山でバレーボールをやっていた子が加入しているのみである。中学校からバレーを始めたいという思いがある子が、おそらく学校にはいると思うが、会費が高いことや、上庄キッズが全国3位になった年のメンバ

ーがメインになっているので、外から見てレベルが高いという印象を持たれてしまうということもあって、中学校からバレーを始めたいと思う子の参加がまだない状況。これからの課題としては、新規でバレーボールを始めたいという子ども達が一生懸命練習できる場所として周知できるというなど考えている。男子バレー部のない開成中学校の子を中心にコミュニケーションを取れるような関係ができるといいと考えている。

【委員長】それでは継続している団体から、課題などあれば報告していただけるとありがたい。

【A x i s 大野ジュニアバスケットボールクラブ】普段の活動は開成中学校を使っている。先日、老朽化して危ないということでコート用リング以外の4つの壁につけてあるリングが取り払われて、練習で使えるリングが半分になってしまった。使わせてもらっている身だし危ないと言われればしょうがないとは思いますが、連絡もなく急にそういう状況が起きた。学校の部活ではないので学校関係ではないのかもしれないが、ホームコートにしているので、外す前にちょっと一言相談など、もう少し情報共有や連携がスムーズに行けばいいと思う。学校がノータッチなのかもしれないが、そういう連携をもう少し取れるといいと思う。

【上庄T i t a n s】上庄中学校を使って練習しているが、中学校が廃校になって、体育館の水銀灯が1/3ぐらい切れている。暗いところがあるので、できるだけ明るいところを探し練習している。これから1個ずつ水銀灯が切れていった場合、練習を継続していくことができなくなるので、維持管理計画などを示してもらえるとありがたい。これからも上庄中学校を使っていきたいと思うが、地域移行して夜間に活動する団体が増えると市内はハードが限られているので、活動場所を確保するための競争率が上がってしまう。今使える体育館はすべて使えるようにしてほしい。

【委員長】事務局から回答できないか。

【審議監】まずA x i s 大野ジュニアバスケットボールクラブから出てきたリングのことについて、確かに使っているのは学校だけではないので、そこを使う団体との連携が足りなかったと反省をしている。学校の維持管理も部活動の地域移行も教育総務課の所管なので、今後は地域クラブともしっかり連携をとって、少なくとも情報共有するように努めたいと考えている。

それから、上庄T i t a n s から出た施設の維持管理については、施設関係や、施設を貸与している関係課と確認をとって、またご連絡をさせていただきたい。

【大野市卓球協会】先ほど地域クラブとの連携の話があった。大野市卓球協会のサイドと中学校側とのコミュニケーションが取れていないことが大きな原因で反省はしているが、例えば明日、ローカルな大会を開催していて、先週も県の中予選があった。土曜日開催だが、中学校は土日の活動にはもう関わってないから、案内もしてくれないということで、結局その学校の地域クラブに入っていない子は大会に出場できなかった。明日の大会も、せっかく大野市でやるので初心者もたくさん出てくださいという意図で開催するが、案内はしないと言われていて、どの程度中学校にこちらから案内しているのかわからない。土日に大会があると、結局顧問が土日も関わって大変になる面はあるが、連絡をしないと出場できない選手がかわいそうだと感じた。

【審議監】基本的な考え方として、学校の部活動をやっている子であってもやっていない子であっても、土曜日と日曜日に活動したいという子は、どうぞ地域クラブに入ってくださいというのが基本的なスタンスである。部活動は、もう平日しかやらない。だから部活動で、例えば卓球部に入っていて土曜日にも活動したい、或いは土曜日の大会に出たいという意欲のある子はどうぞ、地域の卓球のクラブに入ってくださいというスタンスなので、学校の部活動として休日の中学校体育連盟の公式大会以外の大会には、基本的には学校の部活動からは出場しないというのが基本である。

ただ、例えば初心者の大会で、部活動に入っている子も入っていない子も、クラブに入っている子も入っていない子も誰でも出られるというような大会であるということがあれば、ご相談いただきたい。

【委員長】他にないか。なければ方向性を変えて、それぞれの団体に聞きたいことがあれば、質問していただきたい。

【教育長】山田委員。大野市卓球協会やA x i s 大野ジュニアバスケットボールクラブの発言にあったように、地域クラブと部活動や部活動顧問は積極的にコミュニケーションをとっていかないとだめだろうということで当然のことだと思うが、学校側はどのようなスタンスなのか。

【山田委員】学校側のスタンスは審議監が説明した通りである。中学校の部活動としては平日に活動しているが、基本的に中学校体育連盟の大会以外は部活動として参加することはないということで、各競技連盟の実施している大会に出場するのであれば地域クラブで活動してもらうことを進めている。

ただ先ほどあった施設面の話では、学校の方で早く分かれば、その学校を使っている団体に連絡することができると思う。

【教育長】スタンスはそうだが、高村委員がおっしゃるのは、部活動顧問と地域クラブの間でもう少しコミュニケーションがスムーズにいけばいいということかと思うがどうか。

【高村委員】自分の反省でもあるが、活動が平日と土日で分かれてしまうことが気になっていた。だが大会参加等について、ここまではっきりしているということが分かってきた。

地域クラブに入っていない子に活動を広げていくのが難しいと感じているので、顧問とも話し合う機会があるといいかもしれないと思う。

【山田委員】学校側の立場として大会の参加等について話をさせていただいたが、同じ中学生を指導していただくということを考えると、やはり顧問と地域クラブの指導者の方がコミュニケーションを取ることはとても大事だと思う。それはお世話になってる子ども達のことに関係することもあるし、そして今おっしゃったように、各スポーツの裾野を広げるといって言えば、学校側には、大会に出なくても一生懸命やっってる子ども達にそういう地域クラブがあるからどうぞ、と勧めることも十分できると思うので、そういった意味で、学校も連携させていただきたいと思う。

【委員長】では私から。先ほど上庄T i t a n s から話があった、上庄中学校は廃校になっていて照明が切れているということで、これはどこが直していくのか、どこへ言えばいいか、教えてほしい。

【教育総務課長】上庄中学校と尚徳中学校は、現在は教育総務課の方で管理しているので、教育総務課の方に仰っていただきたい。水銀灯に関してはゆくゆく製品自体がなくなっていくということもあって行き届いていないところもあるが、ちゃんと活動ができるようにはしていきたいと思うので、何か不自由なことがあれば教育総務課の方をお願いしたい。

【委員長】続いて協議事項の（３）、「スクールバスの利用について」事務局から説明をお願いします。

—（事務局説明）—

【事務局】それでは、今日までに利用した大野市軟式野球連盟と大野市サッカー協会から、利用した感想や困ったことがなかったかなど、お伺いしたい。

【大野市軟式野球連盟】大野クラブで使わせていただいた。快適に使わせてもらったが、利用した時は12人ぐらいで開成バス（大型バス）だったため、ちょっともったいなかった印象があった。高速料金もあるので、人数に見合ったスクールバスがいいと思った。

【大野市サッカー協会】ありがたかった。利用した人から話を聞くと、快適で選手たちもリラックスできたと言っていた。

【審議監】1点補足する。ここで言うスクールバスの利用は、公式大会に行く時は含んでいない。練習試合や協会の主催大会などに使っていただくものである。中学校体育連盟の公式大会に行く時には、別途、教育総務課の方で予算をもって学校と連携してバスを出す。その時には地域クラブの選手にも乗っていただけるが、それはこの2回にはカウントする必要はない。

【Shiny Crew】スクールバスのガソリンについて、満タン入れた場合に最大どれぐらいかかるか。

【事務局】調べて連絡する。

【大野市軟式野球連盟】参考までに、美浜球場までの往復で開成バス（大型バス）を使ったが、その時で4,700円だった。

【審議監】開成バスは軽油で、他のバスはガソリン車なので、金額は変わってくると思われる。

【大野市ソフトテニス協会】予約の流れだが、仮予約については締め切りが利用希望の前の月の10日まで、運行計画書の提出は利用希望の前の月の20日までということだが、実際にバスを借りたい日の何日前までに仮予約、何日前までに運行計画とした方が良いのではないか。実際に利用する日が月の下旬になると期限まで短いし、下旬になると期限まで長いということになるので、その方がわかりやすいし計画を立てやすい、実施しやすいと思うが、このように決められた意味を教えてほしい。

【事務局】通常、学校等でも同じようにスクールバスを利用しているが、そのときのルール通りに書いてある。今までの利用申請を見ると、利用の直前にならないと決まらないということで、直前になってからご連絡いただくことが大半だった。一応締め切りはこのように決めているが、過ぎていてもあまりにぎりぎりであれば対応できることもあるかと思うので、心配せずに1度ご連絡いただきたい。最初はこのように決めさせていただいたが、締め切りを過ぎてからしか日程の詳細がわからないということが結構多いように思われるので、来年度に向けて、様子を見て必要があれば修正したい。

【委員長】続いて協議事項の（4）、「施設使用料の減免と施設の予約について」事務局から説明をお願いします。

―― 〈事務局説明〉 ――

【委員長】質問はないか。

【大野市卓球協会】施設使用料の免除はありがたいと思うが、これは土日だけか平日もか。

【審議監】すべてである。

【委員長】施設の予約について、毎月1～10日に、とあるがこれは当月なのか、前月なのか。

【事務局】予約に関しては、前月の1日から翌月分の予約ができるので、前月の1日から10日までとなっている。

【委員長】続いて協議事項の（5）、「学校部活動および新たな地域クラブ活動のあり方等に関する方針について」事務局から説明をお願いします。

――〈事務局説明〉――

【委員長】質問はないか。ないようなので、続いて協議事項の（6）、「熱中症対策について」事務局から説明をお願いします。

――〈事務局説明〉――

【委員長】質問はないか。ないようなので、続いて7番のその他「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議」最終とりまとめについて、事務局から説明をお願いします。

――〈事務局説明〉――

【教育長】今日もいろんな課題を出していただきありがたい。改善できるところはできるところからやっていくので、また知らせてほしい。

令和7年2月21日に第3回検討委員会を行った時にも懸案事項があり、そこから今日までも、できるところから相談して解決をしてきたつもりである。この姿勢をずっと続けていきたい。福井市だと非常に大きい協議会を作り、各種団体の方が出席して喧々譁々とやっている。福井市のような規模だとそうなるが、大野市は非常にコンパクトなので、皆さんから出てくる課題を1つ1つ丁寧に解決していくことによって、地域移行・地域展開をしっかり進めていきたい。忌憚のないご意見をいただき、よりよい形にしていきたい。

【閉会】

【副委員長】私は中学校の校長として皆さんに、中学生を普段からご指導いただき本当に感謝しているということをお伝えしたい。

私は中学校体育連盟の係をしているので、県から来ている中学校の部活動・大会等についての情報を確認することがある。各市町で中学校体育連盟の大会に参加する地域クラブが本当に増えてきたということと、合同チーム・合同部活動が増えたということを感じている。私も長年部活動を指導してきたが、大会に出るときに1校だけでは難しい状況というのは昔から感じていた。そういった意味で、やはりその学校だけではなく、地域クラブで子ども達が活動していくことは本当に大事だと感じている。地域クラブに参加することで、子ども達は学校に縛られることなく、自分がやりたいものに取り組むことができ、そこでは皆様方のようないろんな専門的な知識や技術を持った方々から指導をしていただくことができる。それは本当に子ども達にとって、子ども達の成長にとってとても大事なのだと私は感じている。

これからも学校として、皆様方と連携できることはしっかり連携させていただき、子ども達を育てていく上で一緒に指導していけたらなと思っているので、今後ともよろしくお願い申し上げます。